

学習を支える

さまざまな工夫・配慮

すべての生徒にとって使いやすく、
わかりやすい教科書にするための
工夫や配慮をしています。

UDフォントの 使用

本文には、文字の形がわかりやすく、読みまちがえにくい、ユニバーサルデザインに対応したフォントを使用しています。

カラー ユニバーサル デザイン

色覚特性を踏まえて、判別しやすい配色や表現方法を採用しました。

令和3年度版

現行本



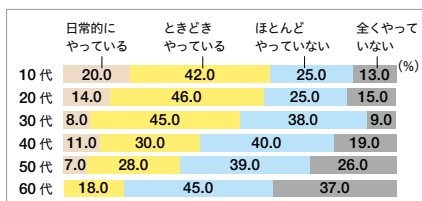
通常の明朝体より横画が太く、視認性・可読性が高い書体です。

二〇一六（平成二十八）年六月
采（さい）をしました。その偉業（いげつ）とは、日
氏（うぢ）のもつ大リーグ通算最多安打記

二〇一六（平成二十八）年六月
采（さい）をしました。その偉業（いげつ）とは、日
氏（うぢ）のもつ大リーグ通算最多安打記



専門機関による審査を受け、認証マークを取得しています。



グラフ等の資料は、見分けやすい配色で作成しています。

教材は、学習指導要領で示されている四つの視点ごとに、色だけでなく絵柄でも判別できるようにしています。

印刷・造本上の 配慮

環境にやさしい再生紙と植物インキを使用しています。
また、堅牢（けんろう）さと見やすさを保ちながら、軽量化にも努めました。

人権上の配慮

教材の内容や使用している用語・表現については、専門家の校閲を受け、人権に十分に配慮したものにしています。
また、登場人物や挿絵も、性別の偏りがなく配慮しました。

特別支援 教育への配慮

○文章の改行位置を工夫
文章構成がつかみやすい位置で改行することで、内容理解をしやすくしています。
○教材の始まりは右ページから
教材は基本的に右ページから始まるようにしています。区切りがわかりやすく、内容が見開きで見渡せる、使いやすい紙面構成です。